

平成27年度 高松市公開事業評価実施事業に係る検討状況

(千円)

No.	事業名	担当局 (担当所属)	判定 結果	検討 方向	政策 会議	今後の進め方(今後の方針、今後の取組予定)	H27年度 当初予算	H28年度 当初予算 (案)
1	自治会活動 推進事業	市民政策局 地域政策課	改善 継続	改善 継続	○	<p>当該事業は、これまで地域コミュニティの中心的役割を担ってきた自治会への支援策として、自治会への新規加入や結成に当たり、インセンティブの役割を果たしてきたと考えているが、近年、自治会加入率の低下に歯止めがかかっていない現状に鑑み、自治会の実態・意向等を把握するため、単位自治会長を対象としたアンケート調査を実施した。</p> <p>このアンケート調査の集計・分析等を行い、より効果的な事業に改善するため、新たに設置した、地域コミュニティ協議会連合会の代表者と関係課長等をメンバーとする、自治会加入促進に向けたプロジェクトチームにおいて、地域で問題となっているテーマに絞り検討するなど、実効性のある自治会加入促進策に取り組むとともに、自治会加入・結成奨励補助金などの既存の制度についても見直しを行い、加入率の低下傾向を改善できるよう努めたい。</p> <p>(高松市連合自治会連絡協議会の運営収入として見込んでいた共同募金助成金が申請基準に合致せず、同協議会運営補助が増額したため、前年度より予算が増額となる)</p>	12,913	13,129 (+216)
2	交通安全教育等推進事業	市民政策局 くらし安全安心課	継続	継続		<p>評価者及び市民評価者から寄せられた意見等も踏まえ、交通安全教育の推進により、子どもだけでなく、あらゆる年齢層の市民に対し、交通ルールの遵守と交通マナーの向上を働きかけたい。</p> <p>また、自転車の安全な乗り方指導についても、小・中学校などでの交通教室や街頭での安全な乗り方指導などに、これまで以上に取り組んでいきたい。</p> <p>このほか、香川県警察本部や高松市所轄の各警察署に対して、評価者及び市民評価者から、交通事故抑止の面からも、交通取締まりの一層の強化を望む声が多かったことを伝えるなど、引き続き、関係機関と連携を図りながら事業を進めていきたい。</p>	27,326	27,284 (-42)

No.	事業名	担当局 (担当所属)	判定 結果	検討 方向	政策 会議	今後の進め方(今後の方針、今後の取組予定)	H27年度 当初予算	H28年度 当初予算 (案)
3	国民健康保険保健事業	健康福祉局 国保・高齢者 医療課	改善 継続	改善 継続		<p>特定健康診査については、評価者の御意見にもあるように、受診率の向上が課題であると認識しており、これまでも対象者への受診券・啓発チラシの発送、広報たかまつ・ホームページへの掲載、医療機関でのポスター掲示等を行うほか、地域に出向き、コミュニティ協議会などに対し、特定健康診査を含めた周知会を行っているところである。</p> <p>特に今年度は、健康長寿川柳の募集、啓発ラッピングバスの運行、シンポジウムを開催するなど、被保険者の健康に対する意識の向上に向けた事業にも新たに取り組んだ。特定健診は、受診者の健康の保持・増進に資するだけでなく、保険給付費の適正化にもつながることから、今後とも、これまでの取組みを引き続き行うとともに、本来受診が必要な対象に重点を置いた勧奨に努めるなど、より効果的な施策を実施し、受診率の向上を図っていきたい。</p> <p>また、特定健診の結果、メタボ該当者等については、保健師・管理栄養士との面接で今後の目標や行動計画を立て、6か月後に生活習慣の改善状況等の確認を行い、改善していない場合は、必要に応じ指導を行うなどの特定保健指導を行っている。なお、健診後のフォロー態勢については、健診データの結果から、生活習慣病の予防対策として、糖尿病、慢性腎症の疑いのある者への保健指導や受診勧奨事業を実施することで対応している。</p> <p>また、人間ドックの結果、異常がある場合は、医療機関による精密検査や受診勧奨等が行われていることから、受診者の健康保持・増進に資するものであると考えており、今後とも、積極的な制度の周知に努めたい。</p> <p>(保健事業費のうち、医師確保対策事業負担金(県市町共同事業)について、県から示された本市負担分が増額されたこと等により、前年度より予算が増額となる。なお、この負担金については、県特別調整交付金を財源とする)</p>	495,707	512,500 (+16,793)
4	老人保護施設措置事業	健康福祉局 長寿福祉課	継続	継続		<p>対象者がいきいきと目標を持って日常生活を送ることができる支援体制の構築に努めるようにとの意見については、養護老人ホームと連携し、被措置者の個別のニーズや身体状況に沿った支援を継続する。</p>	408,033	397,586 (-10,447)

No.	事業名	担当局 (担当所属)	判定 結果	検討 方向	政策 会議	今後の進め方(今後の方針、今後の取組予定)	H27年度 当初予算	H28年度 当初予算 (案)
5	健康づくり 推進事業	健康福祉局 保健センター	改善 継続	改善 継続		健康教室や健康相談の開催場所がわからない、事業がマンネリ化している等の御意見を踏まえ、事業の周知の方法や教室内容について再検討するとともに、一層の内容の充実を図り、正しい知識の普及、啓発に向けて改善する中で事業を継続していきたい。(健診受診者の増加により、前年度より予算が増額となる)	67,533	74,456 (+6,903)
6	新エネルギー普及促進事業	環境局 環境保全推進課	改善 継続	改善 継続		地球温暖化対策として、新エネルギーの導入促進を目指し、住宅用太陽光発電システム設置に対する補助を行ってきた。この補助制度(補助金額など)については、これまでも、システムの設置コストや国県の補助金額の状況、また、固定価格買取制度などを踏まえ、適宜、見直しを行ってきた。 28年度予算において、設置コストの推移などを踏まえ、設置補助上限額を12万円から7万円に変更する見直しを行った。今後も必要に応じて見直しを行いたい。	91,664	47,620 (-44,044)

No.	事業名	担当局 (担当所属)	判定 結果	検討 方向	政策 会議	今後の進め方(今後の方針、今後の取組予定)	H27年度 当初予算	H28年度 当初予算 (案)
7	美しいまち づくり事業	都市整備局 都市計画課	改善 継続	改善 継続		<p>判定結果では、「縮小」、「廃止」を除く、「拡充(3人)」、「継続(4人)」、「改善継続(14人)」の合計が、約9割(24人中21人)を占めており、事業の必要性については認められたものと考えられる。</p> <p>既存不適格広告物設置者等への指導や周知・啓発の方法には、新聞広告、テレビの活用など賛否両論あるが、今までどおり、広報たかまつや高松市ホームページ等を活用して市民の意識改革を行うとともに、引き続き優先順位を検討した上での個別指導や、効果的・効率的な周知・啓発を実施していく。</p>	47,543	11,837 (-35,706)
8	生涯学習セ ンター管理 運営事業	教育局 生涯学習課	改善 継続	改善 継続		<p>「いきいき高松まなびプランⅢ－高松市生涯学習基本計画－」策定時に実施したアンケートでは、立地場所に不満と答えた市民は少数で、満足と答えた市民が非常に多く、夜間の利用率は、低率ではあるが漸増している。</p> <p>また、他の中核市でも、業務内容や採算性、サービス面などから、民間委託にはなじみづらく、直営で管理運営している市が多く、指定管理者制度の導入市でも、外郭団体等を非公募で指定管理者としている例が多く見られる。</p> <p>このため、当面の間は、経費の縮減等に配慮しながら、現在の運営体制・施設を維持し、生涯学習の一層の推進に努める。</p> <p>ただ、夜間の利用率は低いことから、利用率や使用料収入の増加に向け、片原町駅前のアーケードへの吊り広告の掲示や分かりやすい案内標識の設置、ソーシャルメディアの活用等、新規利用者の開拓に向けた効果的なPR方策を検討する。</p> <p>あわせて、営利目的等の利用者の使用料(通常の3倍の額)についても、関係部局とも連携し、利用率の向上の観点から、適切な料金設定のあり方などを検討する。</p> <p>(なお、H28年度においては、ことでのん電車・バスを利用して来館し、ICカード「Iruca」による貸館使用料の決済を行った市民に対し、電車初乗り文(180円)相当のポイントを贈呈するほか、片原町駅前のアーケードに吊り広告を掲出するため、前年度より予算が増額となる)</p>	36,493	36,804 (+311)